

第 51 期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修報告書

広島市立大学 国際学部 3 年 横山琉夏

2025 年 1 月

México Mágico

2 月に入り、帰国までついに半年を切りました。広島にいる家族や友人から寒波の影響による大雪の写真が届きましたが、メキシコシティは今日までダウンを着るほどの寒さを感じることもなく、そして、すでに暖かいです。メキシコ人の方たちは、1 月は寒いと言っていました、日本の寒さを経験していれば、そこまで寒いと感じないのかもしれませんが、さて、約 1 ヶ月の長期休暇も終わり、invierno のセメスターが始まっていますが、本レポートでは、1 月上旬に行った大好きな街について紹介します。

Día de los reyes magos (三賢者の日)

日本では、12 月 25 日のクリスマスが終わると街中は一気にお正月ムードになりますが、メキシコは 1 月 6 日の Día de los reyes magos の日までの長い間、クリスマスムードを味わうことができます。12 月 25 日にイエス・キリストが生まれ、その知らせを聞いた東方の三賢者がイエスと聖母マリアのもとへ到着したのが 1 月 6 日だったため、この日が Día de los reyes magos として祝われています。

Puebla

そんなホリデーシーズン中だった年明け後すぐ、メキシコシティからバスで 3 時間ほどの距離にある Puebla に行ってきました。Puebla は 9 月に一度訪れたことがあったのですが、短時間の滞在だったにもかかわらず、街並みや教会、タラベラ焼き(Puebla で生産されている焼き物)などに一瞬で心を奪われました。この半年の間で様々な州や地域を訪れましたが、一番好きで、帰国前にもう一度絶対に訪れたい場所です。そんな Puebla に着いて最初に訪れたのは、サントドミンゴ教会とプエブラ大聖堂です。この 2 か所は前回も訪れた場所なのですが、圧巻で大迫力だったので、一緒に旅行に来た友達にも体感してほしいと思います、行きました。



右がプエブラ大聖堂、左がサントドミンゴ教会

Nacimiento といわれるクリスマスの飾りが施されています





夜、centro を歩いていると赤ちゃん連れのご家族に声を掛けられ、「写真撮ってもらってもいいですか？」と言われたので、スマホを預かろうとすると「違うよ、あなたたちがこの子と撮るの」と言われ、赤ちゃん写真と写真を撮らせていただきました。メキシコでは、このように子どもと一緒に写真を撮ってと言われる機会が多くあります。

別日には、同じ Puebla 州にある Cholula という街に行きました。目的は、右の写真に写っている黄色の教会に行くためです。この教会は、ロス・レメディオス教会といい、「トラチウアルテペトル」と呼ばれるピラミッドの上に頂上にあります。10 分ほどで登れたのですが、思っていたよりも傾斜がきつく、いい運動になりました。頂上からの景色は絶景で、Puebla の街並みやポポカテペトルと呼ばれる 5426m の活火山を見ることができ、登ったかいがありました。



Puebla 名物 Cemita

顔よりも大きいサイズのパンにアボカドやパパロという香草、ミラネサ(メキシコ風カツ)などが挟まれています

その日の夜、Puebla の centro の少し山の上にある Zona histórica de los Fuertes で行われていた、Festival Navideño(クリスマスフェスティバル)に行きました。すべてを見るのに2時間以上かかるくらいとても広い範囲にイルミネーションが施されていましたが、今まで見たイルミネーションで一番感動しました。入場料は無料でしたが、これを本当に無料で見てもいいのかと逆に思ってしまうほどの満足感でした。クリスマスの時期にメキシコに来られた際は、ぜひ訪れてほしいです。



おわりに

今月末にはテストがあり、テストが終わるとグアナファトへ研修に行きます。帰国まで半年の期間をさらに充実させることができるよう、まずは勉強と研修にしっかりと取り組みたいです。



1月の México Mágico

建物をのぼるサンタさん

メキシコは死者の日やクリスマスなどのイベントの際、家やデパートなどの建物がたくさん装飾されており、とても可愛いです。